

佐賀県保険医新聞

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
(大厨生命佐賀駅前ビル4F)
電話 0952(29)1933
FAX 0952(23)5218
HP <http://saga-doc.jp>
E-mail hoken-i@star.saganet.ne.jp
購読料 1部 200円
送料込 年間2,400円
(会員の購読料は会費に含まれています)

協会会員数
 内科 645人
 歯科 331人
 合計 976人
 (2月29日現在)

医科 2024

新点数説明会

3月29日(金)、アバンセホールにて医科新点数説明会をWEB配信を併用して開催し、55医療機関等から122人の参加がありました。講師は当協会の藤戸好典会長、中山利浩副会長、猪口寛・古賀聖祥・山口宏和各常任理事、事務局が務めました。以下、参加者からの報告です。

① 特定の主な改定点は、

② 特定疾患療養管理料の変更

③ ベースアップ評価料

の3点である。説明会を終え、順に、私なりの感想を書いていこうと思

特定疾患療養管理料

これは、もともと内科の生命線でもあった点数である。他科と比べ内科は慢性疾患が多く、例えば、高血圧で通院されて

特定疾患療養管理料の改定

今回の改定でこの特定疾患療養管理料の8割を占めていたであろう高血圧、脂質異常症、糖尿病が、この対象から外された。これらの疾患には別に生活習慣病管理料IIを算定するよう新設されたが、算定条件に、療養計画書の作成と患者の同意のサインが必要となり

ベースアップ評価料

これに関して、初診よりも再診がかなり多くを占める当院の計算では、年間で30万円程度のUPとなった。また、色々な数値を変えて当てはめて

今、内科にはダブルパンチである。

医療DXの推進



主にマイナ保険証、電子カルテとそれに伴う電子処方箋、情報共有サービスである。これらの体制を整えるだけで取れる点数がいくつかに存在するのであるが、その1つにデータ提出加算管理料IIを算定した時に取れる加算で、これを算定すれば、前述のごとく総点数が上昇となりえる。しかし本当に患者さんの個人データを提出することが患者さんにとって有益なことなのか、そこを知りたかったのだが、今回の説明会ではまだ話が無かったというところである。

みたが、ほとんどの医療機関では、評価料Iしか算定できないように思われる。ベースアップ評価料の趣旨は、基本給など労働基準法で定められた、後から勝手に下げるべきではない項目をアップしなさい、という話であると解釈した。だがこの評価料が継続されずに、突然はしごを外された場合はどうなるのか、また書類提出の手間はどんなものか、など具体的な話を本当は聞きたかった。だが、これはまた初めての試みの点数あり、これから検討されていくのである。

以上、私見を中心に述べてみたが、今後、内科の開業を志す若者にとって、暗雲の立ち込め始めた改定となったため、私には開業して30年以上だが、今までにない厳しい改定であった。

私の最近の心境は、老兵は語らず、ただ去り行くのみ、なのだが、つい興奮して語ってしまった。失敬。

(白石町 池上 素樹)



初・再診料についての解説をする藤戸会長

おられる患者さんが、発熱、腹痛、肺炎、脳卒中等の他の病気で来院されても、初診ではなく、再診でしか算定できない。これで内科は困窮してしまつた、代わりとして、特定疾患療養管理料が毎月2回まで算定できたのである。

この改定でこの特定疾患療養管理料の8割を占めていたであろう高血圧、脂質異常症、糖尿病が、この対象から外された。これらの疾患には別に生活習慣病管理料IIを算定するよう新設されたが、算定条件に、療養計画書の作成と患者の同意のサインが必要となり

これに関して、初診よりも再診がかなり多くを占める当院の計算では、年間で30万円程度のUPとなった。また、色々な数値を変えて当てはめて

この機会にぜひご入会ください

■ 保険医(ドクター)であれば医科・歯科問わず入会できます。

入会金 3,000円
 会費(月額) 開業医 5,000円 (75歳以上は3,000円)
 勤務医 3,000円 (40歳未満は1,500円)

※入会金・会費は損金に計上できます。

■ 今号は未入会の方にもお送りしています。この機会にぜひご入会のご検討をお願いします。

※お問い合わせは協会事務局 (TEL0952-29-1933)まで

保険医協会にご入会を

会長 藤戸好典

保険医協会は、われわれ保険医の生活と権利を守り、国民医療・社会保障の充実と向上を図るとともに、保険医が民主的な活動を行うことを主目的として活動しております。現在、当協会の会員数は976人(医師645人、歯科医師331人、2024年2月末時点)であり、医師と歯科が連携し、更には事務局員とも一丸となって活動している点が大きな特徴であります。

医療改善運動はもろろんのこと、各種指導や診療報酬請求の相談受付、税務・労務の相談受付、日常診療に役立つ研究会の開催、充実した共済制度、安価な放射線漏洩測定業者等の斡旋など、会員をサポートするさまざまな活動を行っております。

また、患者・国民向けの運動としては、窓口負担の引き下げや医療費助成制度の拡充などの要請も行っています。

協会は今後も医療改善運動に積極的に取り組んでまいります。ぜひこの機会に保険医協会への入会をご検討いただきますよう、お願いいたします。

主な記事

- ・ 歯科新点数説明会……………2面
- ・ 医科研究会「COVID-19診療の最新情報」……………2面
- ・ 保団連 第51回定期大会……………3面
- ・ 第15回九州厚生局との懇談会(質疑応答)……………4～5面
- ・ 法律相談「治療費や入院費用の未払いの対応」……………7面

曙 春は出会いと別れの季節で、テレビ番組でもそうです。NHKドキュメント番組「プロジェクトX」が新しい顔で帰って来ます。その内容は今でも目に焼きつき、心に残っています。戦後復興と高度成長をもたらした巨大プロジェクト、商品開発などの産業史、あさま山荘事件などの現代史を陰で支えた「名もなき人々」の奮闘ぶりを描き、時には涙腺を緩ませ、名言・教訓は道標となり、今を生きていくための知恵と勇気を与えてくれました。▼「新プロジェクトX」は「失われた30年」つまりバブルが弾けてからの時代にスポットを当てています。戦後とバブル後のど底から這い上がる日本人の底力を再認識し、先人への敬意・感謝を忘れたいためにもこの番組との再会はたいへん楽しみです。▼他方、別れては連続テレビ小説「ギョウギ」が3月末に終わり、ラスト2話に感動のヤマが来ます。「先生(羽鳥善一)作曲家」と「ワテ(福来スズ子)歌手」は人形遣いと人形みたいなの関係とありますが、「ワテはいつまでも先生の最高の人形であり続けたんです」あつ、オープンニングの操り人形はこのことか! こんなところにまでしっかりとオチを考えてあるのだな、と▼でも私にとっては、お別れコメントの「スズ子の言葉が心に残りました。『自分のことは自分でやる。できることはやってあげよう。』人間生活の潤滑油になる言葉ではないか、と。」